



「子供の尊い命を守り、無限の可能性を伸ばす」陣屋小学校

# 陣屋小だより

学校教育目標  
かしこく  
やさしく  
たくましく

令和6年1月9日  
第9号

## 「好奇心」を原動力に、やるべきことをやり遂げる一年に

校長 保戸田雅之

新年 あけましておめでとうございます。  
保護者・地域の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。  
本日より始まる3学期、新たな気持ちで学校生活を送り、4月からの進級、進学への心構えをしっかりと持つことができるように、よりきめ細やかな教育活動に取り組んでまいります。



陣屋小校舎屋上から見た富士山(R6.1.4撮影)

ところで、今年のお正月は、能登地方を襲った最大震度7の大地震、羽田空港での航空機事故と、悲しい出来事が続きました。

被害に遭われた方々、関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

こんなときに自分には何ができるのか、また、災害への備えの大切さなど、改めて考えさせられる新年のスタートでした。

「地域や保護者とともにあるコミュニティ・スクール陣屋」として、「子供の尊い命を守り、無限の可能性を伸ばす」ことができますよう、保護者の皆様、地域の皆様、関係の皆様のご協力を本年もどうぞよろしく願いいたします。

## 「好奇心」をエネルギーに

2学期の終業式で、私からの冬休みの宿題として、年末年始の風習などについて気になることを調べてほしいとお願いしました。本日の始業式では、宿題の確認という意味で、クイズを出題しました。

【第1問】お年玉の風習は、外国にもある。  
○か×か。

【第2問】年越しそばは、「家族がいつまでもそばにいられますように」という願いを込めて食べるものである。○か×か。

【第3問】初夢に出てくると縁起がよいとされるもの、1番は富士山、2番は鷹、3番目は次のうちどれか。

A ピーマン B カボチャ C ナス

年末年始の風習について、それぞれ、知らないと困ることではありません。「なぜ、どうしてだろう」と、心の中に「問い」を持つこと、疑問に思ったことをそのままにしないで追求してみる事が大切です。この一年、ぜひ「好奇心」をエネルギーにして前進する陣屋っ子でいてほしいと思います。

ちなみに、クイズの答えは、お子さんに確認をしてみてください。

今年の7月に新紙幣が発行される予定となっており、1万円札には、埼玉県出身である渋沢栄一の肖像が描かれています。

陣屋小学校の職員玄関から入ってすぐのところには、筆文字で書かれた渋沢栄一の名言「夢七訓」(ゆめしちくん)の額が飾られています。新年にあたり、改めて読んでみると、勇気と元気が湧いてきます。

夢なき者は理想なし。  
理想なき者は信念なし。  
信念なき者は計画なし。  
計画なき者は実行なし。  
実行なき者は成果なし。  
成果なき者は幸福なし。  
ゆえに幸福を求むる者は  
夢なかるべからず

渋沢栄一「夢七訓」

夢と理想をもち、やるべきことをしっかりとやり遂げる一年にしたいと思います。